

# ホクコーメテオ<sup>®</sup> 1キログラム粒剤

■種類名：ペントキサゾン粒剤  
■有効成分：ペントキサゾン----- 2.5%  
■化管法指定物質：ペントキサゾン [第1種] ----- 2.5%

■登録番号：第23008号  
■毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)  
■登録初年：2011.12.14  
■性状：類白色細粒  
■有効年限：5年  
■包装：1kg×12袋、10kg×1袋

## 【特長】

- 1成分の殺草スペクトラムの広い初期剤。
- 移植前、移植時（田植同時散布）、移植後の使用が可能。
- SU剤抵抗性雑草にも高い効果を示す。

## 【適用内容】（2024年11月末日現在）

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草及び マツバイ ホタルイ クログワイ	移植時	1kg/10a	2回以内	田植同時散布機で施用	2回以内
		植代後～ 移植前7日 又は 移植直後～ ノビエ1葉期 但し、移植後 30日まで			湛水散布	

## 【効果・薬害等の注意】

- 使用量に合わせ秤量し、使いきること。
- 本剤は雑草の発生前から発生初期に有効なので、ノビエの1葉期までに時期を失ないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布するように注意すること。ホタルイは発生前から発生始期まで、クログワイは発生前までが本剤の散布適期である。
- クログワイは発生の期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用すること。
- 苗の植え付けが均一になるように、整地、代かきはいねいに行い、ワラくずなどの浮遊物はできるだけ取り除くこと。また、未熟有機物を施用した場合は特にいねいに行くこと。
- 散布に当たっては、水の出入りを止めて湛水状態のまま田面に均一に散布し、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm程度)を保ち、田面を露出させたり、水を切らしたりしないようにすること。また、散布後7日間は落水、かけ流しはしないこと。
- 苗が水没するような深水状態では、褐変症状等の薬害が出るおそれがあるので、水管理に注意すること。
- 軟弱徒長苗を移植した水田、極端な浅植えや深植えをした水田、砂質土で漏水の大きな水田(減水深2cm/日以上)では、初期生育の抑制が生じるおそれがあるので使用をさけること。
- れんこん、くわい、せりなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分注意すること。
- 本剤処理後の田面水を他作物に灌水しないこと。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用すること。特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

## 【安全使用上の注意】

- ❖ 誤食などのないよう注意すること。  
誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせること。
- ❖ 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- ❖ 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。  
作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼すること。
- ❖ かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。
- ❖ 魚毒性等：水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないこと。  
水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。  
散布後は水管理に注意すること。  
散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。
- ❖ 保管：直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。